



## プロジェクト名称

『FACE TO FENCE』プロジェクト～見沼区役所周辺リニューアル～

## プロジェクト活動概要

『FACE TO FENCE』プロジェクトは、(株)東京ガス主宰第 19 回建築環境デザインコンペティションにおいて最優秀賞を受賞した提案「FACE TO FENCE」の実現化に向けて発足しました。地域の中に存在する境界(FENCE)に目を向け、境界が仕切る異なる領域（街と小学校、街と公園など）の調和と融合を図り、地域の交流に結び付けることを目的としたプロジェクトです。

### ・これまでの活動

2006 年：『FACE TO FENCE』実現化計画が始動。生協脇フェンス。

2007 年：クラブハウス棟のフェンス。

2008 年：お絵かきフェンスプロジェクトが始動。野球場裏フェンス。

2009 年：大宮キャンパスで大学と地域住民の交流。野球場裏フェンス。

2010 年：大宮キャンパス、大宮駅東口商店街で大学と地元商店街の交流。

2011 年：春岡小学校で大学と小学校の交流。春岡小学校フェンス。

2012 年：春野小学校で大学と小学校の交流。春野小学校フェンス。

2013 年：見沼小学校で大学と小学校の交流。見沼小学校フェンス。東大宮サマーフェスティバル、東大宮アートフェスティバルへの参加

### ・新たな取り組み～「見沼区役所周辺リニューアルプロジェクト」※とのコラボレーション～

2014 年度は、見沼区が掲げる「見沼区役所周辺リニューアルプロジェクト」とのコラボレーションによって、『FACE TO FENCE』と見沼区役所・蓮沼小学校・見沼区住民の方々々と協働して活動しています。私たちは 2013 年度に行ったワークショップでの活動を基に、「①安心・安全②一体感③まちな魅力」を伝えて、**交流を生む**という 3 つの軸を掲げて「見沼区役所周辺リニューアルプロジェクト」に対して提案し、実践しました。

### ※「見沼区役所周辺リニューアルプロジェクト」とは

《見沼区には、核となる場所やランドマークが存在しないことから、これまで以上に区民参画・交流のための拠点となるため、遊歩道の整備や区役所周辺のリニューアルを起爆剤にし、10年、20年後の魅力づくりのための見沼区役所が掲げる事業計画である。》

《》内「見沼区平成25年度区運営方針」より抜粋

HP: [http://www.city.saitama.jp/006/007/011/001/001/p022815\\_d/fil/16h25minuma.pdf](http://www.city.saitama.jp/006/007/011/001/001/p022815_d/fil/16h25minuma.pdf)



活動状況報告 & 活動写真など 活動期間：2015 年 1 月 1 日 ～ 3 月 31 日

『FACE TO FENCE』プロジェクトは、今年度まで実施、設置済みの各小学校お絵かきメッシュの定期的な点検修繕作業を行い、維持管理に努めています。

2012 年度に実施した春野小学校のお絵かきメッシュ点検にあたり、大きく修繕が必要な箇所が幾つか発覚したため、修繕作業を行いました。

また、「コープみらいフェスタ in さいたまスーパーアリーナ」ワークショップにて、「季節」をテーマに子供が描いたお絵かきメッシュを、見沼区役所前のイス型フェンスに現在設置中です。4月1日に「冬」をテーマに設置していたお絵かきを「春」をテーマにしたものへと更新しました。主な活動内容は以下の通りです。

3月5日 春野小学校お絵かきメッシュ点検→修繕の必要が発覚

3月20日 新学年第一回定例会(写真1)

4月1日 春野小学校お絵かきメッシュ修繕作業(写真2)

見沼区役所イス型フェンスお絵かき付け替え作業(写真3)



写真 1. 新学年第一回定例会



写真 2. 春野小学校お絵かきメッシュ修繕作業



写真 3. 見沼区役所イス型フェンスお絵かき付け替え作業

## 今後の活動計画、目標、意気込みなど

2015年度は、2011年に市立春岡小学校とコラボレーションした際に作成したお絵かきメッシュの更新を軸に活動していきたいと考えています。現在設置してあるお絵かきの扱い方の検討や現状の問題・課題を抽出しそれを改善するような新しい提案をしたいと思います。

また、これまでフェンスに設置した「お絵描きメッシュ」の点検・修繕作業を行います。大学と地域間、小学校と地域間などに設置してきた『FACE TO FENCE』を持続させるため、定期的に点検・修繕作業を継続して行っていきます。また、破損が激しくなってきた、小学校に対する対応も今後の活動の課題とし、話し合いを進めております。

私たち『FACE TO FENCE』を通じて地域の小学校とコラボレーションを進めることによって、境界(心のなかの距離感)のない街をつくっていきます。